

国公立中学校

調査回答学校数:463校

1 平成21年度の学校図書館の利用状況等について

1-(1) 貸出冊数について

| | |
|---------|-----|
| 把握している | 71% |
| 把握していない | 26% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 3% |

1-(2) 授業期間の開館日等

①開館日(複数回答可)

| | |
|----------|-----|
| 平日毎日 | 57% |
| 平日(毎日以外) | 45% |
| 土曜日 | 0% |
| 日曜日 | 0% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 0% |

①の設問で平日(毎日以外)と回答した学校が開館している日数

| | |
|-----|-----|
| 1日 | 13% |
| 2日 | 18% |
| 3日 | 43% |
| 4日 | 23% |
| その他 | 2% |

②開館時間(複数回答可)

| | |
|------|-----|
| 全日 | 10% |
| 始業前 | 2% |
| 昼休み | 88% |
| 休み時間 | 8% |
| 放課後 | 20% |
| その他 | 5% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 0% |

★

★ その他(抜粋)

- ・午前中
- ・司書の勤務日のみ
- ・雨天時

③開館日の利用人数(複数回答可)

| | |
|--------|-----|
| 0~19人 | 32% |
| 20~39人 | 41% |
| 40~59人 | 18% |
| 60~79人 | 5% |
| 80~99人 | 2% |
| 100人以上 | 3% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 1% |

1-(3) 長期休業期間の開館日等

①開館日(複数回答可)

| | |
|----------|-----|
| 平日毎日 | 2% |
| 平日(毎日以外) | 8% |
| 土曜日 | 0% |
| 日曜日 | 0% |
| その他 | 53% |
| 無回答 | 30% |
| 無効回答 | 6% |

★

★ その他(抜粋)

- ・登校日
- ・補習の日
- ・水泳指導日
- ・3日間
- ・1週間程度

①の設問で平日(毎日以外)と回答した学校が開館している日数

| | |
|-----|-----|
| 1日 | 39% |
| 2日 | 24% |
| 3日 | 12% |
| 4日 | 12% |
| その他 | 12% |

②開館時間(複数回答可)

| | |
|------|-----|
| 全日 | 4% |
| 午前 | 43% |
| 午後 | 3% |
| その他 | 13% |
| 無回答 | 26% |
| 無効回答 | 11% |

★

★ その他(抜粋)

- ・9時~15時
- ・必要に応じて
- ・約2時間

③開館日の利用人数(複数回答可)

| | |
|--------|-----|
| 0~19人 | 52% |
| 20~39人 | 11% |
| 40~59人 | 1% |
| 60~79人 | 0% |
| 80~99人 | 0% |
| 100人以上 | 0% |
| 無回答 | 26% |
| 無効回答 | 10% |

国公立中学校

1-(4)

貸出方法

| | |
|--------------------|-----|
| コンピュータ処理 | 24% |
| 図書カード利用 | 63% |
| コンピュータ処理と図書カード利用併用 | 3% |
| ★その他 | 9% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 2% |

★ その他(抜粋)

- ・貸出ノート
- ・記録簿

1-(5)

学校図書館の

コンピュータについて

| | |
|------|-----|
| ある | 48% |
| ない | 51% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 0% |

コンピュータの保有台数

| | |
|-------|-----|
| 1台 | 62% |
| 2台 | 21% |
| 3台 | 4% |
| 4台 | 1% |
| 5~10台 | 2% |
| 11台以上 | 0% |
| その他 | 9% |

コンピュータの使用方法
(複数回答可)

| | |
|--------------|-----|
| 本の検索(自校) | 57% |
| 本の予約(自校) | 23% |
| 本の貸出・返却(自校) | 57% |
| 本の検索(他の図書館等) | 36% |
| ホームページ等の閲覧 | 34% |
| CD-ROM等の閲覧 | 7% |
| メールの受発信 | 17% |
| ★その他 | 25% |
| 無回答 | 2% |
| 無効回答 | 0% |

★ その他(抜粋)

- ・図書便り作成
- ・図書購入リスト作成
- ・統計処理
- ・公共図書館の本の予約

1-(6)

①選書の方法について
過去3年間の購入冊数

| | |
|-------|--------|
| H19年度 | 210497 |
| 1校あたり | 454.6 |
| H20年度 | 232995 |
| 1校あたり | 503.2 |
| H21年度 | 243509 |
| 1校あたり | 525.9 |

②図書選定の際、参考とするもの
(3つまで回答可)

| | |
|-------------|-----|
| 児童生徒のリクエスト | 78% |
| 教職員のリクエスト | 71% |
| 書評誌 | 7% |
| 新聞書評・広告 | 19% |
| 出版社・取次店の目録 | 56% |
| インターネット上の情報 | 11% |
| 公立図書館の選定リスト | 10% |
| ★その他 | 7% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 9% |

★ その他(抜粋)

- ・図書展示場の情報
- ・書店で実際見る
- ・他校の図書館だより
- ・学校図書館図書整備協会の情報

③選定方法

| | |
|------------------|-----|
| 担当教職員 | 54% |
| 選定委員会等(教職員のみ) | 18% |
| 選定委員会等(教職員と児童生徒) | 7% |
| 図書委員会等(児童生徒のみ) | 2% |
| ★その他 | 12% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 6% |

★ その他(抜粋)

- ・担当教職員と読書活動支援者で選定
- ・司書と司書教諭で選定
- ・担当教職員と司書

国公立中学校

1-(7) 学校図書館の利用状況について

①3年前との比較

| | |
|--------|-----|
| 進んでいる | 58% |
| 進んでいない | 2% |
| 変わらない | 38% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 1% |

②進んでいる点(複数回答可)

| | |
|--------|-----|
| 貸出冊数 | 68% |
| 利用人数 | 38% |
| 授業での利用 | 62% |
| その他 | 3% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 2% |

★ その他(抜粋)

- ・利用時のマナー
- ・本に対する生徒の積極性
- ・開館日の増加
- ・教師の教材研究利用

③学校図書館が活性化するとと思われる改善方策について(2つまで回答可)

| | |
|-------------|-----|
| 選書の改善 | 50% |
| 施設の魅力の向上 | 39% |
| 啓発の推進 | 39% |
| 読書計画の立案及び実施 | 23% |
| 公立図書館との連携 | 2% |
| ボランティアとの連携 | 10% |
| その他 | 9% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 3% |

★ その他(抜粋)

- ・図書室専任の司書の配置
- ・蔵書システムのデータ化による貸出の簡素化
- ・開館時間を増やす
- ・生徒の発達段階に合わせ、年間を見通した図書館利用教育の促進

2 学校図書館の担当職員について

2-(1) 教諭以外の担当職員について

| | |
|------|-----|
| いる | 38% |
| いない | 61% |
| 無回答 | 1% |
| 無効回答 | 0% |

2-(2) どのような職員か

| | |
|-----------|-----|
| 学校図書館司書 | 38% |
| 図書整理員(有償) | 6% |
| その他 | 53% |
| 無回答 | 3% |
| 無効回答 | 0% |

★ その他(抜粋)

- ・非常勤職員
- ・読書活動支援者
- ・学校図書館司書ボランティア

2-(3) 職員の勤務日数等

| | |
|------|-----|
| 1日 | 2% |
| 2日 | 14% |
| 3日 | 14% |
| 4日 | 23% |
| 5日 | 37% |
| 無効回答 | 10% |

1日の時間数

| | |
|------------|-----|
| 2時間未満 | 5% |
| 2時間以上4時間未満 | 10% |
| 4時間以上6時間未満 | 22% |
| 6時間以上7時間未満 | 16% |
| 7時間以上8時間以下 | 34% |
| 無効回答 | 13% |

2-(4) 職員の仕事内容(複数回答可)

| | |
|-------------|-----|
| 環境整備 | 98% |
| 貸出・返却 | 92% |
| 受入及び配備 | 87% |
| 購入する本の選択 | 87% |
| 本の展示 | 79% |
| レファレンスサービス | 60% |
| 読み聞かせ | 15% |
| ブックドック | 22% |
| 図書館便りの発行 | 70% |
| 図書委員会の指導 | 42% |
| 図書館等との連絡・調整 | 54% |
| その他 | 12% |
| 無効回答 | 0% |

★

★ その他(抜粋)

- ・図書室利用のオリエンテーション
- ・授業支援
- ・ボランティアとの打ち合わせ

3 公立図書館との連携について

3-(1) 連携内容について(複数回答可)

| | |
|----------|-----|
| 団体貸出 | 30% |
| 図書配送システム | 14% |
| 移動図書館 | 1% |
| 担当者連絡会 | 17% |
| 連携学習会 | 11% |
| 司書の派遣 | 2% |
| 図書館見学 | 4% |
| その他 | 10% |
| 全く行っていない | 52% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 2% |

★

★ その他(抜粋)

- ・リサイクル本の譲渡
- ・職場体験学習
- ・レファレンス
- ・日常業務の相談

国公立中学校

●公立図書館との連携内ごとの
年間実施回数

団体貸出

| | |
|------------|-----|
| 1回 | 41% |
| 2回 | 16% |
| 3回 | 11% |
| 4回か5回 | 14% |
| 6回以上10回以下 | 4% |
| 11回以上20回以下 | 4% |
| 20回以上50回以下 | 6% |
| 51回以上 | 3% |

図書配達システム

| | |
|------------|-----|
| 1回 | 11% |
| 2回 | 7% |
| 3回 | 2% |
| 4回か5回 | 13% |
| 6回以上10回以下 | 13% |
| 11回以上20回以下 | 11% |
| 20回以上50回以下 | 36% |
| 51回以上 | 7% |

移動図書館

| | |
|------------|-----|
| 1回 | 25% |
| 2回 | 25% |
| 3回 | 25% |
| 4回か5回 | 0% |
| 6回以上10回以下 | 25% |
| 11回以上20回以下 | 0% |
| 20回以上50回以下 | 0% |
| 51回以上 | 0% |

担当者連絡会

| | |
|------------|-----|
| 1回 | 58% |
| 2回 | 3% |
| 3回 | 9% |
| 4回か5回 | 8% |
| 6回以上10回以下 | 19% |
| 11回以上20回以下 | 19% |
| 20回以上50回以下 | 0% |
| 51回以上 | 0% |

連携学習会

| | |
|------------|-----|
| 1回 | 51% |
| 2回 | 14% |
| 3回 | 0% |
| 4回か5回 | 16% |
| 6回以上10回以下 | 19% |
| 11回以上20回以下 | 0% |
| 20回以上50回以下 | 0% |
| 51回以上 | 0% |

司書の派遣

| | |
|------------|-----|
| 1回 | 43% |
| 2回 | 14% |
| 3回 | 14% |
| 4回か5回 | 14% |
| 6回以上10回以下 | 14% |
| 11回以上20回以下 | 0% |
| 20回以上50回以下 | 0% |
| 51回以上 | 0% |

図書館見学

| | |
|------------|-----|
| 1回 | 86% |
| 2回 | 14% |
| 3回 | 0% |
| 4回か5回 | 0% |
| 6回以上10回以下 | 0% |
| 11回以上20回以下 | 0% |
| 20回以上50回以下 | 0% |
| 51回以上 | 0% |

3-(2)
今後望む連携内容
(3つまで回答可)

| | |
|----------|-----|
| 団体貸出 | 33% |
| 図書配達システム | 29% |
| 移動図書館 | 8% |
| 担当者連絡会 | 13% |
| 連携学習会 | 19% |
| 司書の派遣 | 42% |
| 図書館見学 | 14% |
| その他 | 4% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 11% |

★

★ その他(抜粋)

- ・選書のアドバイス
- ・司書の専門的研修や業務上の相談
- ・読書活動の推進や、様々な資料の情報交換のための研修会

4 学校での読書活動について

4-(1)

授業で学校図書館を活用する
1クラスあたりの時間数(月平均)

| | |
|--------|-----|
| 0~3h | 91% |
| 4h~8h | 7% |
| 9h~12h | 0% |
| 12h以上 | 0% |
| 無回答 | 1% |
| 無効回答 | 0% |

4-(2)

学校図書館を活用した授業の
年間計画について

| | |
|---------|-----|
| 作成している | 22% |
| 作成していない | 78% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 0% |

国公立中学校

5 読書活動に関わるボランティアについて

5-(1)

教室等で「絵本の読み聞かせ」等を行うボランティアについて

| | |
|------|-----|
| いる | 13% |
| いない | 87% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 0% |

◆市町村立中学校

教室等で「絵本の読み聞かせ」等を行うボランティアはどのような人か(複数回答可)

| | |
|------------|-----|
| 学校支援ボランティア | 20% |
| 保護者等PTAの方々 | 10% |
| 地域の読書グループ | 45% |
| その他 | 32% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 0% |

★

★ その他(抜粋)

- ・有償ボランティア
- ・図書ボランティア
- ・市教委からの派遣
- ・人材バンク

◆読書活動に関わるボランティアごとの年間実施日数

学校支援ボランティア

| | |
|------------|-----|
| 1日 | 25% |
| 2日 | 0% |
| 3日 | 13% |
| 4日か5日 | 0% |
| 6日以上10日以下 | 25% |
| 11日以上20日以下 | 13% |
| 20日以上50日以下 | 13% |
| 51日以上 | 13% |

保護者等PTAの方々

| | |
|------------|-----|
| 1日 | 0% |
| 2日 | 75% |
| 3日 | 0% |
| 4日か5日 | 0% |
| 6日以上10日以下 | 0% |
| 11日以上20日以下 | 25% |
| 20日以上50日以下 | 0% |
| 51日以上 | 0% |

地域の読書グループ

| | |
|------------|-----|
| 1日 | 31% |
| 2日 | 13% |
| 3日 | 19% |
| 4日か5日 | 13% |
| 6日以上10日以下 | 6% |
| 11日以上20日以下 | 6% |
| 20日以上50日以下 | 13% |
| 51日以上 | 0% |

◆国立中学校

教室等で「絵本の読み聞かせ」等を行うボランティアはどのような人か(複数回答可)

| | |
|------------|----|
| 保護者等PTAの方々 | 0校 |
| 地域の読書グループ | 0校 |
| 連携先の大学生 | 0校 |
| その他 | 0校 |
| 無回答 | 0校 |
| 無効回答 | 0校 |

5-(2)

学校図書館の運営に協力するボランティアについて

| | |
|------|-----|
| いる | 22% |
| いない | 77% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 2% |

◆市町村立中学校

学校図書館の運営に協力するボランティアはどのような人か(複数回答可)

| | |
|------------|-----|
| 学校支援ボランティア | 43% |
| 保護者等PTAの方々 | 32% |
| 地域の読書グループ | 6% |
| その他 | 26% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 2% |

★

★ その他(抜粋)

- ・有償ボランティア
- ・図書ボランティア
- ・教育委員会が配置する
図書館サポーター
- ・卒業生

◆国立中学校

学校図書館の運営に協力するボランティアはどのような人か(複数回答可)

| | |
|------------|----|
| 保護者等PTAの方々 | 1校 |
| 地域の読書グループ | 0校 |
| 連携先の大学生 | 0校 |
| その他 | 0校 |
| 無回答 | 0校 |
| 無効回答 | 0校 |

②活動内容

| | |
|----------|-----|
| 図書館の環境整備 | 86% |
| 貸出・返却業務 | 61% |
| 本の展示 | 27% |
| 本の受入と配備 | 23% |
| 読書相談の対応 | 13% |
| 読み聞かせ | 10% |
| ブックトーク | 4% |
| 図書館便り | 16% |
| その他 | 8% |
| 無回答 | 0% |
| 無効回答 | 5% |

★

★ その他(抜粋)

- ・図書委員の補助
- ・関係教職員の研修

自由記述(抜粋)

2-(5)学校図書館担当職員の配置による効果と課題

- ・生徒が調べ学習をする時や、先生方が授業計画を立てられる時などに、必要な資料を収集・提供しているが、自校にない資料は学校図書館や公共図書館のネットワークを利用して収集することもできる。
- ・常時「人」がいることで、図書館の開館が実現し読書環境の整備が可能。それが生徒や教職員の学校図書館利用につながっている。また、生徒の居場所づくり、人間関係づくりの場となっている。
- ・生徒にどんな本を用意し、読ませればよいか、どんな本を学校としてそろえておくべきかなど調べ学習をするためには、前もっての用意が必要。そのためには、図書の手配を専門にやる人は必要だ。将来は教諭の人たちがこの仕事をやるようになっていかないと学校図書館はなくなってしまおうと思います。
- ・全日開館しているので、生徒の心のリセットができる空間になっている。読める(読解力のある)生徒だけでなく、情緒安定の場として大きな役割を果たしている。
- ・朝、休み時間、昼休みなど必ず図書館が開くことにより生徒が来やすい。(不定期にあげるという開いているかわからなくて、来なくなる)生徒と本の話をすることを通じて、今読みたがっている本の傾向がわかる。図書館での授業がやりやすい。

3-(3)公立図書館との連携による効果と連携を進めるための課題

- ・地域に根づいた図書館についてより深く知ることができ、また図書館として行うべき取組みについて専門的な考えをお聞きすることができる。予定を組みながら連絡を取り合い、時期に合わせた活動を積極的に行う姿勢が大切である。
- ・必要性をあまり感じないが、効果的な連携ができていない例があるのなら、研修の場を設けてほしい。
- ・お互いの状況を共通認識することにより、中学生に対するサービス向上に生かされ、将来的に生涯学習ができる基盤づくりに効果的だと考える。課題は、連絡会や研修会など共に集う時間が少ないこと。
- ・公共図書館職員と学校図書館担当者との交流によって、互いの現場での利用の実情を知ることが大切。学校図書館現場での授業での活用を知ること、具体的な連携の内容が計画でき、学校図書館担当者が、公共図書館での児童生徒の利用の実情を知ること、学校での図書館運営に生かせることがある。
- ・図書館を活発にするには、選書が大切で、中学生が見たい本や人気のある本を、公立図書館で統計をとってもらい、それに基づき、司書に教えていただきたい。従来のような、カビのはえた、かたい内容の本ばかり置いては、生徒も喜んで来館しない。時代は変化している。
- ・効果は大きいと思われるが、移動図書館、学習会、司書の派遣等の取り組みの回数や、その情報発信が少ないと思う。そんな中で、いかに学校行事の中に組み込んでいくかが課題であると思う。

4-(2)学校図書館を活用した授業の年間計画を作成していない理由

- ・教科や総合学習の時間などに、必要に応じて調べ学習等で図書館を使っているが、クラス数も3クラスと少なく、希望が重なることがほとんどないため、年間計画をあらかじめ立てる必要がない。
- ・各教科の年間指導計画に基づくため、その単元時に教科まじりで行っているため。
- ・調べ学習などではコンピューターの活用が優勢となっており図書館を利用する授業は減ってきている
- ・学校図書館をラーニングセンターとして活用するほどの設備(スペース・蔵書数など)が充分整備されていない。また、教職員にもその発想が高まっていない。

国公立中学校

4-(3)「朝の読書」など一斉読書以外の特色ある取組み及びその効果

- ・平日の昼休みの貸し出しについては生徒会図書委員会の生徒たちが、責任を持って取り組んでおり、ポスター等で読書の呼びかけも行っている。
- ・辞書を含む学級文庫を各クラスにつくり、1か月ごとに順次、巡回させた。辞書の利用を中心に他の図書にも関心を示した生徒も見られた。
- ・月1回の集会での「ブックトーク」(図書委員による図書室のおすすめの本の紹介)で紹介された本に興味を持つ生徒が増えた。
- ・各学級文庫に100冊程度の本を設置し、移動して、図書室に来ると同じ効果をめざしている。
- ・図書委員会による図書館の取組みでブックトークに挑戦する。「この本の良さを伝えたい」という図書委員の意識が高まった。
- ・国語科が、3年間で10冊の本を「必読図書」とし読書記録をつける等の取組みを開始しているところである。

5-(3)読書活動に関わるボランティアがいることの効果と連携を進めるうえでの課題

- ・環境整備・おはなしの会の充実・個別支援など様々な面でボランティア効果があるが、連携を進める上で、ボランティアの仕事を明確にすること、個人のプライバシーに関わる活動内容はできるだけさけること、活動で知れた情報の守秘義務などを徹底しておく必要がある。
- ・地域のボランティアの人達と生徒たちとの交流は学校の現状や生徒たちの様子を少しでも知っていただけける機会になる。教職員とは違う立場での声かけやアドバイスが生徒たちにとって有効なときがある。
- ・学校図書館への理解が深まる。(PTAの方たちなので、学校とのつながりを深める一端となる)
- ・放課後の開館や、環境整備をてつだってもらえれば、ありがたいが、教員がいない時にトラブルが起きた時の対応をどうするか。
- ・本の整理などはとても助かるが、生徒に直接かかわってもらう部分については、経験や、専門性が不可欠と思われる。

6 お尋ねした項目以外に特色ある取組み及びその効果

- ・学級文庫を設置し、1ヶ月毎に内容を入れ替え図書委員に管理させている。その結果、ごく自然に教室で本を読んでいるし、そういう生徒の数が増えた。
- ・校区小学校のいきいき教室へ、生徒が読み聞かせをしに行った。(公共図書館の読み聞かせ養成講座の発表として)
- ・図書委員会がレファレンスできるよう日々図書にふれるようにしている。今の生徒のニーズに応える蔵書を増やすよう努力している。そのため以前より本に興味を持ち、来室する生徒が増えた。今後の利用者増加につながっていくのではと期待している。
- ・学校図書館教育に関する校区内小学校と一年に一度、連携を図るための連絡会を行っている。参加者は管理職・司書教諭・学校司書の3名。それぞれの取組みを出し合い、9年間のスパンで学校図書館教育を研究していこうというもの。
- ・図書委員会主催で、全校生徒に図書館活動に参加できるような取組みを行っている。しおりコンテスト、図書館まつり、映画上映会、本の紹介冊子やPOP作成などが具体的な取組みで、図書館に親しみきっかけづくりとなっている。
- ・図書委員会による「おすすめ本」の作成。クラス内で紹介したい本を順番につなげていく「本ツナ」。どちらも「くちコミ」と同じく同世代の仲間による情報なので関心を持つ生徒が多い。「図書館だより」の拡大サイズ・カラー版を各クラスに掲示。個人配布のモノクロ版はあまり読まない生徒もカラーの拡大版は読んでいる。

7 学校図書館の運営について、困っていることや悩み

- ・生活指導が多く、図書館運営に人員をさくことが難しい。予算も高額で毎年選書に苦労する。又本の整理や古い本の廃棄等と時間がなく、本の収納スペースの確保が難しい。数社見積り済みのシステムのため、旬の本の購入やタイムリーに本を指導に使うことが難しくなっている。
- ・図書館の効果的な活用法が担当者もよくわからずどのようなアイデアがあるか紹介して頂けるのならありがたい。
- ・学校図書館法で「司書教諭の配置」は定められているが、司書教諭が図書館業務に携るための時間補償がない。やる気はあるのだが…。図書館業務の煩雑さが周囲に理解されず、授業、生徒指導、学年の仕事に忙殺され、一人でキリキリ舞っている。
- ・問題行動が多く、器物破損やいたずらなどが多いので、なかなか図書館を開放したり、運営したりできていなかった。前年度より、やっと教職員で貸し出しを始めるようになった。生徒会による活動として取り組むための指導が課題である。
- ・生徒が机やイス、本その他を大切に扱わないため本の利用以前にしないことが多く、本を整理してもめっちゃくちゃにされたり本を返却しないままになっていて蔵書が減っていき管理が大変。本当は毎日開館が望ましいが(朝読書をしているため)人員が少なく厳しい。